

土壤中の重金属等の
簡易・迅速分析法

標準作業手順書*

技術名： 可搬型蛍光 X 線分析装置
(X -50 Mobile XRF)

使用可能な分析項目：カドミウム、鉛含有量

実証試験者：日本電子株式会社

* 本手順書は実証試験者が作成したものである。

なお、使用可能な技術及び分析項目等の記載部分を抜粋して掲載した。

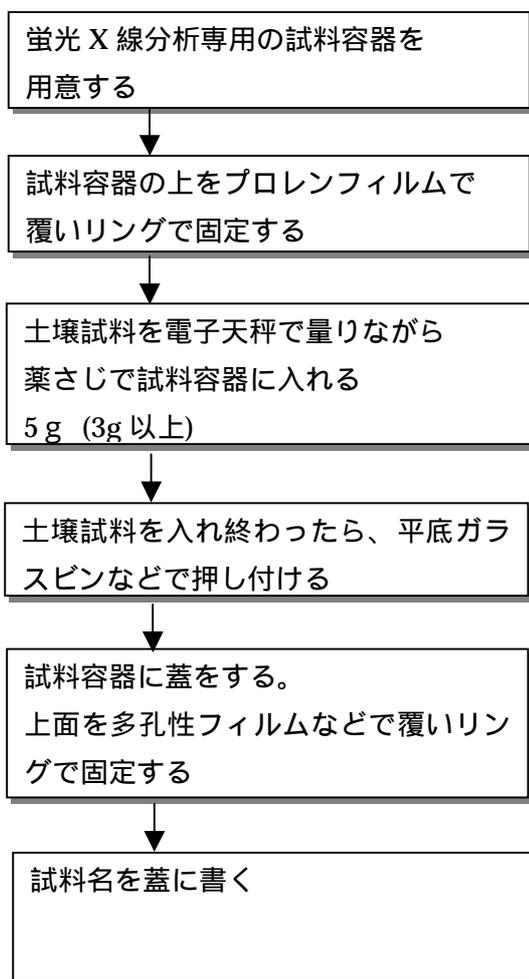
1 . 土壌試料の準備



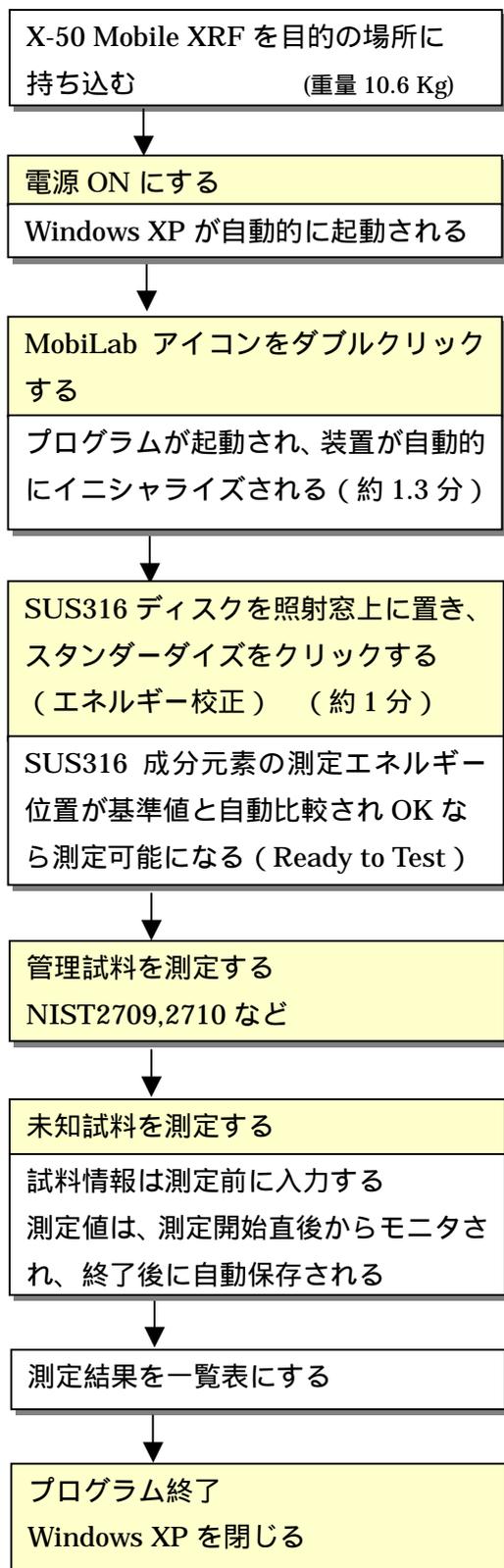
Note :

正確な測定値を得るためには、土壌試料の前処理（水分をとばし乾燥し、粒度を小さく揃え均一に、試料容器には厚さの影響がでないように十分入れる）を適切に行うことが必要です。

2. 土壌試料を容器に量り取る



3. 土壌試料を測定する



試料は、照射窓の上に置き
カバー（インターロック）
を閉めて測定する。
測定中は赤色灯が灯り、
終了すると消える。

4 . 測定結果表示

画面表示（例）

